

各 位

2017年8月1日
エーザイ株式会社

日本医療研究開発機構の医療研究開発革新基盤創成事業の研究開発課題に採択

エーザイ株式会社は、慶應義塾大学と共同で設立した産医連携拠点「エーザイ・慶應義塾大学 認知症イノベーションラボ(EKID)」(所在：同大学信濃町キャンパス内)において、認知症の次世代治療薬・予防薬の開発につながる新規創薬標的候補の同定と検証をめざす今後実施予定の取り組みが、本日、国立研究開発法人日本医療研究開発機構(以下、AMED)が公募していた「医療研究開発革新基盤創成事業(CiCLE)」の研究開発課題に採択されたことをお知らせします。

AMEDによるCiCLEは、産学官連携により、我が国の力を結集し、医療現場ニーズに的確に対応する研究開発の実施や創薬等の実用化の加速化等が抜本的に革新される基盤(人材を含む)の形成、医療研究開発分野でのオープンイノベーション・ベンチャー育成が強力に促進される環境の創出を推進することを目的とした事業です。

採択された研究開発課題の概要は以下の通りです。

- ・研究開発課題：産医連携拠点による新たな認知症の創薬標的創出
- ・代表機関：エーザイ株式会社

AMEDのCiCLE課題採択に関するページ：

http://www.amed.go.jp/koubo/070020170228_kettei01.html

当社は、本研究開発課題採択を機に、EKIDにおける、新たな認知症の創薬標的創出の研究を強化し、創薬標的の発見と次世代の新薬創出をめざします。

以 上